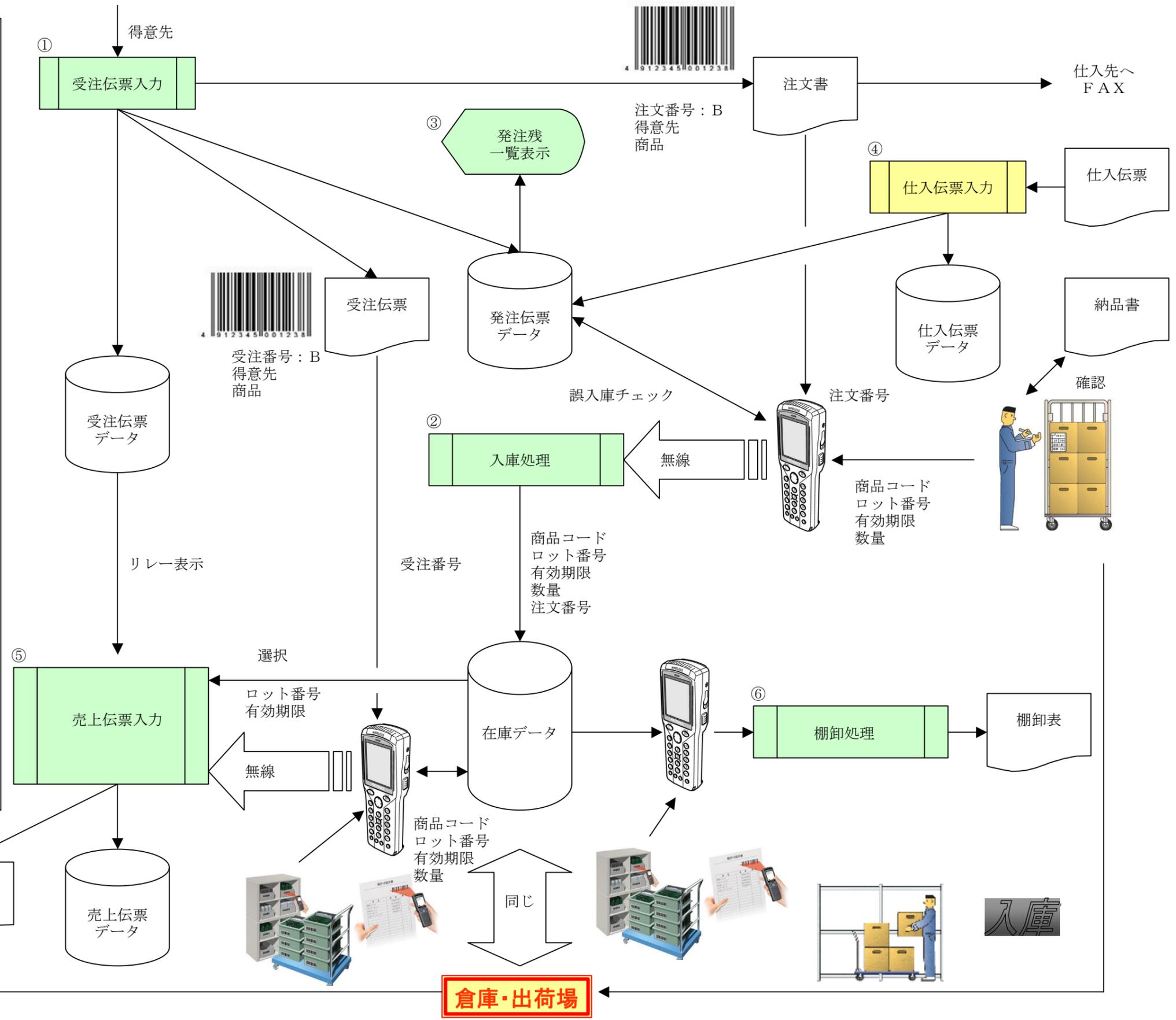


与力の検品ERP版 処理フロー

プログラム仕様

- ①受注伝票入力
 - ・発注先単位に注文書を自動作成します。
 - ・注文書に注文番号をバーコード化して印字し入庫処理、仕入伝票入力に使用します。
- ②入庫処理
 - ・納品書と一緒に到着する商品の入庫処理をします。
 - ・納品書に記載されている自社注文番号をバーコード入力する事により、発注伝票データを自動検索し誤入庫をチェックします。
 - ・商品のバーコード (EAN-128) を順次スキャンし、有効期限・ロット番号・数量を読み込み在庫データに格納します。
- ③発注残一覧表示
 - ・発注伝票に対して実際に商品が入庫されているかどうか確認できる画面です。
(蔵奉行は仕入伝票ベースですので実際の入庫は反映されません)
- ④仕入伝票入力 (標準プログラム)
 - ・注文書のバーコード化された注文書NOをスキャンしリレー入力します。【USB接続バーコードリーダー使用】
- ⑤売上傳票入力 (通常のパソコン画面入力の他に無線ハンディーだけで売上傳票発行が可能です)
 - (1)パソコン画面入力
 - ・商品入力時、在庫データに残っている商品のロット番号を選択して売上入力し納品書を発行します。
 - (2)ハンディー入力
 - ・受注伝票のバーコード化された受注NOをスキャンし、納品する商品のバーコード (EAN-128) を順次スキャンし納品書を発行します。
- ⑥棚卸処理
 - ・実在庫商品を無線ハンディーでスキャンし【実棚卸表】を出力します。



: カスタマイズプログラム
 : 標準プログラム

出庫

倉庫・出荷場